

# 那古野 7・8

JUL. AUG.

NAGOYA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY 昭和18年10月20日 第3種郵便物認可 会報第719号 平成22年7月1日 隔月1回1日発行 【会報 那古野】

名古屋商工会議所会報 那古野 第七一九号 昭和十八年十月二十日 第三種郵便物認可 平成二十一年七月一日印刷 発行 (隔月) 二日発行 七・八月号 編集兼発行人 名古屋商工会議所 細谷孝利 印刷所 竹田印刷株式会社 名古屋市中区栄二丁目十番十九号 電話 二三一五六三三 名古屋市中区栄二丁目十番十九号

perspective vol.30

【特集】

愛知・名古屋で開催!

国連地球生きもの会議(COP10)  
生物多様性×ビジネス

市場をつくり「商品」を産み出す

「サムスン」は世界屈指のマーケティング会社

株式会社コムセル代表取締役 飯塚幹雄氏



企業が50年を越え「我々が何を教わってきたか?」を早く社長に語り出すのは「ポイント」!!

\* 今月のフレンズ \*

時代の先を行く「驚き」の創造が、  
350年の暖簾を守る

株式会社 守随本店 代表取締役社長 (18代当主)  
早川 静英さん



名古屋商工会議所

Rinnai

## 給湯器にも、 ハイブリッドの 時代が来た。

世界初<sup>※1</sup>

ガスの熱と空気の熱。  
エネルギーのベストミックスで  
世界最高レベルの環境性能を実現した  
ハイブリッド給湯器、誕生。

毎日を快適に過ごしながら、家から排出するCO<sub>2</sub>をしっかりと減らす、こんな理想をカタチにしたハイブリッド給湯器。  
ガスと空気のエネルギーによって、省エネ性と快適性を向上させ、高いレベルでの環境性能を実現しました。

環境性<sup>※2</sup> No.1 高い環境性能

省エネ性<sup>※2</sup> No.1 省エネ性の追求

経済性<sup>※2</sup> No.1 すぐれた経済性

ハイブリッド給湯器は、湯切れの心配がなく、この1台で  
床暖房や浴室暖房乾燥機など暖房機能にもすぐれた  
能力を発揮します。



ハイブリッド給湯器 エコワン 新発売  
ECO ONE 熱源機・タンク一体タイプ

リンナイハイブリッド給湯器

リンナイ株式会社 本社 / 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号  
お問い合わせは ☎ (フリーダイヤル) 0120-054-321

詳細はWebサイトへ [リンナイ 検索](http://www.rinnai.co.jp)  
<http://www.rinnai.co.jp>

チャレンジ  
25  
未来が変わる。  
日本が変わる。

今月の  
フレンズ



▲「新商品のヒントは全てお客様の声の中にある」と語る早川社長。顧客との対話を大切にすることはもちろん、全ての営業報告書にも毎日必ず目を通しているのだとか



▲計量結果を手元まで無線で知らせる「コスモランサム」。秤に無線技術が30年前に業界に導入したのも同社が初めて



▲トラックの荷台そのものに秤の機能を持たせた「ロッキー」。計量した荷物を積み替えることなくそのまま運搬できる。まさに移動式秤の真骨頂



▲フォークリフトに計量機能をもたせたフォークリフトスケール「マーキュリー」。数々の現場で多大なコスト削減効果をもたらしている

はかり一筋350年

江戸時代、秤(はかり)は幕府によって厳しく統制され、製造専売権を持つ「秤座」のみが取り扱いを許可されていました。

当社の起源は、秤座の家職を特許された江戸守隨三代目の三男、治郎右衛門が明暦4年(1658年)に開いた「名古屋秤座」に遡ります。以来約350年、決して暖簾に胡坐をかくことなく、常に時代の先を見据えた秤づくりに取り組んできました。

「移動する秤」がもたらす革命

当社では現在、「固定式から移動式へ」をコンセプトに製品開発を進めています。物流に合わせて秤が移動することで、作業効率の向上が実現するのです。

例えば漁港を例にとると、これまで、水揚げされた魚は、まず計量所まで運ばれ、匹ずつ秤で計量してからフォークリフトに乗せられ、出荷場へ運ばれていました。そこで考えたのが、移動手段であるフォークリフト自体に計量機能を持たせることでした。

水揚げした魚をそのまま出荷場へ運ぶだけで、計量が同時進行できると考えたのです。

「量る」と「運ぶ」を同時に行なうことで、作業時間は3分の1に短縮。計量所も不要になり、漁港の風景は一変しました。「秤は動かないもの」という固定概念を捨てるだけで、物流の大幅な効率化が実現したのです。

新たな「驚き」を提供し続ける

当社が何より大切にしていることは、お客様のニーズを的確に把握して具現化し、「こういうものが欲しかったんだよ!」と喜んでいただくこと。そのためには、常に新しいものを作り続けなければなりません。

100tまで計量可能な国内最大の吊り秤や、1600℃の酷熱環境で使用できる秤など、業界の常識を覆す当社の商品群は、そんな想いから生まれてきました。

お客様のニーズは、時代が変化し続ける限り無限です。これからも、時代の先を行く、新たな「驚き」を提供し続けたいですね。



▲1600℃の溶湯上の酷熱環境での計量を世界で初めて実現した電子式高精度吊り秤「コナー7」。自動車エンジンの性能が一変した



▲100tまで計量可能な国内最大級の吊り秤「ニューコスモ」。90tを超える船舶用スクルーなどの計量に使用される



▲対腐食性に優れたオールステンレス吊り秤「コスモ・クリーンメイト」。潮風に晒される船上など、普通は2週間でボロボロになってしまう様な現場でも、錆付くことなく稼働し続ける ※写真は水に浸した状態

株式会社守隨本店  
代表取締役社長(18代当主)  
はやかわ せい えい  
早川 静英さん



機動性と安全性を兼ね備えた耐圧防爆吊り秤「昂〜スバル〜」

路上に設置し、トラックの重量を測定する業界初のワイヤレスロードメーター「スーパーJUNBOII」

今月の表紙説明



①表紙で社長が手にしているものは、300年ほど前に作られた、守隨の「銀秤」の錘。瓢箪型の携帯ケースで持ち運べるようになっている。「これも移動式秤のひとつですね」と早川社長。

②こちらは名古屋商工会議所110周年記念の時(平成3年)に同社に贈られた顕彰状

Company Data (会社概要)

創業 明暦4年(AD1658年)

所在地 中川区福川町3-1

TEL 052-361-1511

URL <http://www.shuzui.jp>

事業内容 産業用秤の製造、販売、修理、検査

「正確な計量」はあらゆる産業の基本。今回のフレンズでは、秤(はかり)のメーカーとして350年を越える歴史を持ち、今も業界の常識を打ち破る新商品を開発し続ける、守隨本店の早川社長をご紹介します。

時代の先を行く「驚き」の創造が、三五〇年の暖簾を守る